

令和6年 第13回津幡町教育委員会議事録

1 日 時 令和6年12月17日(火) 開会 午後1時30分、閉会 午後2時39分

2 場 所 津幡町役場 205研修室

3 出席委員(4名)

吉田克也教育長、山本祝男委員、越村 崇委員、藤田順子委員

欠席委員 渡邊加寿子委員

4 事務局説明員 宮崎寿教育部長、本多克則教育総務課長、北山ゆかり学校教育課長、

山崎明人生涯教育課長

事務局書記 松岡美夏教育総務課主査

5 議題及び審議結果

報告第36号 行政委員会等の会議報告について 承認

報告第37号 就学援助費受給者の認定について 【非公開】

報告第38号 令和6年度津幡町生涯学習センター及び町内公民館生涯学習サークル登録の追加について 承認

報告第39号 津幡町教育委員会後援等名義使用申請について 承認

議案第27号 令和6年度社会教育功労者表彰候補者について 可決

その他(1) 第17回津幡町英語スピーチコンテストについて 了承

その他(2) 令和6年度津幡町児童生徒生活状況調査について 了承

その他(3) 令和6年度津幡町立志式について 了承

その他(4) 第3回津幡かるた大会結果について 了承

その他(5) 令和6年度津幡町青少年健全育成標語について 了承

その他(6) 当面する諸行事について

その他(7) その他

6 議事の経過等 以下のとおり

吉田教育長が開会を宣言し、議事録署名委員として山本委員を指名した。引き続き、教育長の諸般の報告を行い、本日の議件について審議に入った。

審議に入り、報告第37号については非公開で審議に入り原案どおり承認し、報告第36号、第38号、第39号、議案第27号、その他(1)から(5)について別添資料に基づき事務局より報告・説明し、質疑応答が行われ、承認・可決・了承した。また、1月の会議の開催日を次のとおり決定し、閉会した。

1月の教育委員会議日程：令和7年1月14日（火）午後1時30分から

7 主な質疑・応答の内容について 別紙議事要旨のとおり

# 議 事 要 旨

発 言 者	発 言 要 旨
	〔開会〕 午後 1 時 30 分
	吉田教育長は、委員定数 5 名中 4 名出席により定足数に達しており、本会議が有効と認め第 13 回津幡町教育委員会の開会を宣言した。
	<b>&lt; 日程第 1 議事録署名員の指名 &gt;</b>
吉田教育長	あいさつ。会議日程にそって進めさせていただきます。日程第 1 議事録署名員の指名に入ります。本日の議事録署名員には、山本委員を指名します。
全委員	了承
	<b>&lt; 日程第 2 前回会議録報告（令和 6 年 第 12 回） &gt;</b>
吉田教育長	それでは、日程第 2 前回議事録の報告をお願いします。
松岡書記	（令和 6 年 11 月 18 日（月）開催の第 12 回教育委員会議内容を報告する。）
吉田教育長	ただいまの報告で何かご質問等ございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
	<b>&lt; 日程第 3 教育長の諸般の報告 &gt;</b>
吉田教育長	<p>それでは、日程第 3 教育長の諸般の報告に入ります。別紙資料をご覧ください。11 月 19 日から本日までの報告となります。主なものだけ取りあげていきたいと思えます。</p> <p>11 月 20 日に河北郡市教育委員会連合会の視察研修を行いました。午前は富山市教育委員会で小規模特認校などの教育施策についての説明を受けました。午後は、富山市立朝日小学校を訪問し、学校の概況説明の後、実際に授業を参観させていただきました。子どもたちが生き活きと前向きに授業に取り組んでいる様子が印象に残りました。</p> <p>11 月 25 日に今年 2 回目の教育振興基本計画策定委員会を開催しました。1 回目の委員会で頂戴した意見をもとに修正した点を中心に、協議を行いました。今回で基本計画案がほぼ出来上がりましたので、細かい修正をさらに加えて今年度中に教育委員の皆様にお示ししたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>12 月 2 日に町 P T A 連絡協議会から町に要望書が提出されました。当日は連絡協議会の会長、副会長、事務局担当者が来庁され、要望書を町長に提出されました。主な重点要望事項としましては、ランチルームや体育館のエアコンの整備について、町営プールでの水泳指導の実施について、学校トイレの洋式化の推進についてなどでした。</p> <p>12 月 7 日に科学の祭典をシグナスで開催しました。延べ 1,567 人の来場があり、終日どこのブースも賑わいました。特に午後のサイエンスショーでは、465 名の参観者があり、親子で楽しむ姿が数多くみられました。</p> <p>主なものについての報告は以上です。何かご質問等ありましたらお願いします。…</p>

## 議 事 要 旨

	…よろしいでしょうか。
全委員	了承
<b>&lt;日程第4 報告する議案 報告第36号～第39号&gt;</b>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第4 報告する議案に入りたいと思います。報告第36号 行政委員会等の会議報告について事務局よりお願いします。
本多課長	教育総務課より1件の会議報告をいたします。 (資料P1に基づき、津幡町教育振興基本計画策定委員会の会議内容について報告する。)
山崎課長	引き続き、生涯教育課より1件の会議報告をいたします。 (資料P2に基づき、津幡町社会教育委員会議の会議内容について報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	承認
吉田教育長	続きまして、報告第37号就学援助費受給者の認定について事務局よりお願いします。この報告につきましては、個人情報を含んでおりますので非公開(秘密会)としてよろしいかお伺いします。
全委員	了承
北山課長	学校教育課より就学援助費受給者の認定について報告いたします。資料をお配りします。 (当日資料に基づき、就学援助申請1件について、所得などを調査した結果、認定したことを報告する。)
(全会一致で承認し、非公開を解く。)	
吉田教育長	続きまして、報告第38号令和6年度津幡町生涯学習センター及び町内公民館生涯学習サークル登録の追加について事務局よりお願いします。
山崎課長	(資料P3に基づき、令和6年度津幡町生涯学習センター及び町内公民館生涯学習サークル登録の追加について報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	承認
吉田教育長	続きまして、報告第39号津幡町教育委員会後援等名義使用申請について事務局よりお願いします。
山崎課長	生涯教育課より津幡町教育委員会後援等名義使用申請について報告いたします。 (資料P5～27に基づき、申請3件について承認としたことを報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろ

## 議 事 要 旨

	しいでしょうか。
全委員	承認
<b>&lt;日程第5 審議する議案 議案第27号&gt;</b>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第5 審議する議案につきまして、議案第27号令和6年度社会教育功労者表彰候補者について事務局よりお願いします。
山崎課長	(別冊資料に基づき、令和6年度社会教育功労者表彰候補者について説明し、表彰者として決定してよいか諮る。)
吉田教育長	事務局より候補者について説明がありましたが、何かご質問、ご意見等がありましたらお願いします。……ないようでしたら、令和6年度社会教育功労者表彰候補者について可決ということによろしいでしょうか。
全委員	可決
<b>&lt;日程第6 その他の議事(1)～(7)&gt;</b>	
吉田教育長	それでは、日程第6 その他の議事(1)第17回津幡町英語スピーチコンテストについて事務局よりお願いします。
北山課長	(資料P29、30に基づき、第17回津幡町英語スピーチコンテストについて説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(2)令和6年度津幡町児童生徒生活状況調査について事務局よりお願いします。
北山課長	(別冊資料に基づき、令和6年度津幡町児童生徒生活状況調査について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。
山本委員	朝食を食べない子の中で、「用意してないから」という理由の子が昨年度の3分の1ほどに減少しているのは、教育委員会からなにか働きかけがあったのでしょうか。
北山課長	学校をとおしての啓発は引き続き行っていましたが、急に8%も減少した明確な理由はわかりません。
山本委員	こういった情報は各家庭にも周知されているのですか。
北山課長	はい。すべてではなくとも必要な項目については、各学校の学校だよりに掲載されていると思います。
山本委員	小学生でもこんなに多くの子が自分のスマートフォンやパソコンなどを持っているんですね。学校へ持って行くことは許可されているのですか。
北山課長	学校へは基本的に持って行けません。余程特別な事情がある場合のみ、持ってくることは可能ですが、先生に預けるといふふうになっているはずです。
山本委員	各学校をとおして、子どもたちに使用に関する注意喚起などはされているのですか。
吉田教育長	情報リテラシーとして適切な使い方は折に触れ指導し、保護者への啓発も学校だよ

## 議 事 要 旨

	<p>り等で行っていると思います。</p>
越村委員	<p>スマートフォンの問題について、かたや学校で1人1台端末を使っていて、こういったものにどんどん慣れていきましようと言いながら、かたや家庭では、使い過ぎでもっと読書の時間を増やしましようと言っているのは、整合性がとれていないように感じます。保護者も正しい使い方をしているかといったら、正直できていないし、依存してしまう姿を子どもも見ています。子どもはやりたいと思ったらとめどなくやってしまうので、活用の仕方をどんどん推進していくぐらいでないと、調査したことと今後と踏まえてと現実とが乖離してしまっているような気がします。この辺りの使い方をきちんと根本的に示していかないといけないのかなと感じます。「使うな」というのは無理があるので、その辺りの新しい道筋を啓発していかねばならないのではないかと思います。</p>
北山課長	<p>スマートフォン等を持っていること自体は悪いこととして捉えておらず、あくまで、実態を把握するために調査しています。ただ、勉強も読書もせずほとんどスマートフォンをみているというような子どもの姿が多く見受けられることに関して、学校ではもちろん指導するのですが、家での行動は制御できないので、なんとかご家庭で使用時間を決めるなどのルールづくりをしてほしいと保護者への啓発もしています。しかし、なかなかそのルールづくりもあまりされていない、もしされていてもあまり守られていないという、そこを今後どうしていくかということ、それからインターネットの利用に関して、子どもたちが大人の目の届かないところで危険な目に遭うことを防ぐためにはどんなふうにしていったらよいかということが、いま一番の課題かなと思っています。</p>
越村委員	<p>きっと子どもだけの問題ではないと思います。保護者が長時間スマートフォンを使う姿を子どもは見ていますし、それから親からすれば、お子さんがスマートフォンを触っている時間はおとなしくて、正直楽できるという面もあると思います。保護者のほうも、スマートフォンで動画も見られる、情報も得られる、本も読める、となんでもこなせてしまい、つい使用時間は長くなってしまいますので、これはもう子どもだけの問題ではなく、親子一緒に取り組んでいくよう、ある程度強く言っていく必要があるのかなという気がします。</p>
藤田委員	<p>スマートフォンの話に関連して、最近ちょっとこわいなと思ったのが、事故のご遺族の方にSNSで誹謗中傷のコメントをしていたのが中学生の子だったと判明したニュースです。私も我が子に、動画をみているときにコメントを入れたことがあるか聞いてみたら、「すごいね」というような感想のコメントを入れたことはあるとのことでした。なにか相手が傷つくようなコメントを入れたら開示請求される時代になってきていますが、子どもは「誰がこのコメントを入れたかわからないだろう」と思って安</p>

## 議 事 要 旨

	<p>易に入れていると思います。でも調べようと思ったら調べられるし、場合によっては賠償請求というのも出てくるので、スマートフォンを手から離しなさいとは私もなかなか我が子に言えない状態ではあるのですが、一歩進んで、こういうことをしたらこういうことが自分に返ってくるかもしれない、という危険性を教えていかなければならない時がきたのかなと思います。</p>
吉田教育長	<p>学校では先生が情報リテラシーについて指導する場面もありますけれども、外部の講師の方、例えば警察署の方やSNS等に詳しい方、弁護士の方などに来ていただいてやるというのは非常に効果的です。先程藤田委員さんがおっしゃったように、被害者だけでなく加害者になる場合もありますので、学校はいろいろな機会を捉えてやっていく必要があると同時に、越村委員さんが言われたように保護者の方にどれだけ意識を持ってもらうかということも大事なところで、そこは学校だけでなく教育委員会としてもこれから積極的に関わっていきなさいと思います。保護者の方に対して指導というのは無理ですが、いろいろな危険性があるということを情報提供し、啓発していくというのは大切なことなので、根気強く粘り強くやっていく必要があるのかなと思います。この情報は学校別も含めて全て各学校へ流しており、せっかくの貴重な資料ですので、是非学校で積極的に活かしてもらおうよう、校長会等を通じてまた話をしていきたいと思います。</p>
越村委員	<p>この状況の結果すべてを、PTAにおろすことはできますか。PTA活動で、いまどういう問題を抱えているかという話の際に、こういったインターネット関係以外にも、こういった資料で気になるところをいろいろな方の目でみてもらって、例えば保護者向けの講演などで啓発ができるヒントになるのではないかという気がします。参考になると思うので、差し支えない範囲で学校から共有していただけるとありがたいです。</p>
吉田教育長	<p>PTAにどういうふうに提供していくかというところは、また教育委員会事務局内で協議してまいります。</p>
山本委員	<p>この冊子はどこに配布されているのですか。</p>
北山課長	<p>小中学校と教育委員会事務局内、それから健康福祉部のほうにも、健康面の部分を参考にしてもらうために配布しています。</p>
吉田教育長	<p>教育委員会事務局内でも、頂戴したご意見をどういうふうに活用していくかはさらに協議していきたいと思います。</p> <p>その他、よろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>了承</p>
吉田教育長	<p>続きまして、(3) 令和6年度津幡町立志式について事務局よりお願いします。</p>
山崎課長	<p>(資料P31に基づき、令和6年度津幡町立志式について説明する。)</p>

## 議 事 要 旨

吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(4) 第3回津幡かるた大会結果について事務局よりお願いします。
山崎課長	(当日資料に基づき、第3回津幡かるた大会結果について報告する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(5) 令和6年度津幡町青少年健全育成標語について事務局よりお願いします。
山崎課長	(資料P32に基づき、令和6年度津幡町青少年健全育成標語について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(6) 当面する諸行事について事務局よりお願いします。
本多課長	教育総務課と教育委員会全体に関するものについてご説明します。 (資料に基づき、1月の教育委員、教育総務課関係諸行事について説明をする。) 次回の教育委員会議ですが、1月14日(火)午後1時30分から開催したいと思っておりますがいかがでしょうか。
全委員	了承
北山課長	引き続き、学校教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、1月の学校教育課関係諸行事について説明をする。)
山崎課長	引き続き、生涯教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、1月の生涯教育課関係諸行事について説明をする。)
(教育委員の出席する行事等について確認を行う。)	
吉田教育長	1月の教育委員会の行事について説明がありましたが、何かご質問、確認しておかなければならないことはありませんか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	それでは(7) その他に入らせていただきます。事務局からお願いします。
本多課長	(石川県市町教育委員会連合会新任教育委員研修会の講話の聴講について出席確認をとる。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	それでは(7) その他としまして事務局からは以上となりますが、委員の皆様から何かございましたらお願いします。
山本委員	特別支援教育支援員が各学校に配置されていますが、現在何名いますか。身分は任

## 議 事 要 旨

	期が単年度の会計年度任用職員ですか。
北山課長	今年度は21名です。身分はおっしゃるとおりです。
山本委員	例えばAさんという特別支援教育支援員が中条小学校にいて、来年度は中条小学校はその要員が不要になるとしたら、その方を津幡小学校に異動させるといったこともあり得るのですか。各学校に固定するわけではなく、その年度の状況に応じて柔軟な体制をとっているのですか。
北山課長	はい、そうです。特別支援教育支援員の総数を増やすことはなかなか難しいですが、来年度、現在の子どもたちの学年が上がりどのような状況になるかを想像し、それから今度入ってくる子どもたちの中にどのような子がいるか、その子たちにどのくらいの支援が必要なのかなど、そういったことを学校教育課の中で話をし、いまいる人数でそれぞれの学校に何名ずつ配置するのが有効かという相談をしています。
山本委員	全体数を増やす予算要求はされているのですか。
吉田教育長	要求はしています。令和5年度から6年度にかけては1名増をなんとか勝ち取りました。来年度はまた増員を要望していますが、なかなか厳しいかもしれません。できるだけ学校の要望に沿えるようにしたいので、予算要求はしております。 その他、いかがでしょうか。
越村委員	視力低下に関しまして、先程の資料にもありましたけれども、明らかに子どもたちの視力が低下してきているその要因としては、おそらく液晶デバイスやいろいろな家庭環境ですとか、そういったことが影響していると思います。私が子どもの頃は、目を休めるために窓から遠くを眺めるように促されたりといったことがありましたが、学校教育の中で視力が低下しないための取組など、具体的になにか模索・検討されていますか。いま小さい頃から眼鏡をかけているお子さんもいますし、もしかしたら先天的な理由があつてのお子さんもいらっしゃると思うのですが、小中学生の視力低下がとても問題になっています。もう少し視力の部分が向上すれば、もしかしたら学力も上がるかもしれません。黒板が見えなかったり、ノートが見えなかったり、見えないことで勉強が遅れていくこともあり得ると思うので、もう少し「見える」ということに対してきちんとなにか啓発していかなければならないのかなと思います。
北山課長	学校保健の範疇では、長休みに緑を見ましようなどといった取組は最近はないと思いますが、いまも変わらずずっと視力低下を防ぐ呼びかけをしており、特に目の愛護デーなどの機会を捉えて指導は行っています。それから、視力検査は毎年就学前から必ず行っており、視力のよくない人には眼科へ行ってみてくださいと治療勧告も行っています。
越村委員	学校保健の中でできることは限界だと思うのですが、それ以外でもっと踏み込んで目の大切さをと啓発したほうがよいのではないかと感じます。またご検討いただけた

## 議 事 要 旨

	らと思います。
吉田教育長	<p>新聞報道で衝撃的だったのが、視力 1.0 未満の小学生が 4 割になったという報道です。小学生でそれほど近視が進んでいるということがデータではっきりと出てきました。特に養護教諭を中心に、学校でかなり危機感をもっていると思いますので、いま言われたことをまた校長会等で話題にしていきたいと思いますし、具体的な取組を全校一斉に取り組めたほうが、子どもたちもより周りの目を気にせず取り組めると思うので、また考えていきたいと思います。</p> <p>その他、よろしいでしょうか。……では、以上をもちまして、令和 6 年第 13 回教育委員会議を閉会します。お疲れさまでした。</p>
〔閉会〕	午後 2 時 39 分